

タイトル:「職人スピリットと生きがいの心」

私は 大学で ソフトウェア工学をまなび、日本の技術についても 勉強しました。
そこで日本人の仕事のやり方と、私たちの仕事のやり方がずいぶん違うことを学びました。

日本には職人と呼ばれる人が大勢います。

職人とは、「手で物を作る人」という意味だけではありません。

職人と呼ばれる人たちは、技術だけでなく、まじめさ、いろいろなものを大切に、そして完ぺきを目指す気持ちを持っています。

お金がたくさんもらえるわけでも地位が高くなるわけでもないのに自分の技術をたかめることだけに一生懸命になるそうです。

本当の成功とは何でしょうか？

お金でしょうか？

人からの評価でしょうか？

他の人よりすごいこと？

それとも、もっとシンプルなことかもしれません。

たとえば、「誰も見ていなくても、自分のベストを出すこと」。

日本では、成功することは 静かで、目立たないことが多いです。

地位やほめ言葉ではなく、毎日の仕事に誇りをもって、しっかりとやるのが大切だと考えられています。

今の日本でも、多くの会社員が早く出社したり、自分から進んで動いたりします。

それは上司が見ているからではなく、自分の中にある高い基準を守るためです。

これは、静かな努力、責任感、長い時間の成長でできたマインドセットです。

これが、職人のスピリットです。

マスターになる心、けんそん、そしてまじめな行動。

そして、もう一つ、日本には大切な考え方があります。

それは「生きがい」です。

生きがいとは、「生きる意味」や「毎朝起きる理由」のこと。

お金のためだけではなく、意味のあることをするために生きるという気持ちです。

生きがいは、大きなことではないかもしれません。

静かで、小さな日常の中にあることもあります。

たとえば、毎日のルーティン、人を助けること、スキルをみがくこと、自分より大きな物のために働くことです。

毎朝、「今日は仕事が楽しみだな」と思って目が覚めたら、

それが生きがいです。

それが、ちがった形の成功です。

静かで、個人的で、でもとても力のあるものです。

では、自分たちの文化を考えてみましょう。

エチオピアをはじめアフリカの多くの場所では、「成功」という言葉の意味が時々ちがって使われます。

人は、誰かが見ているときだけ頑張ることがあります。

お金やえらくなれるという約束がないと、いい仕事をしないこともあります。

成功とは、

- ・「一番金持ちになること」でも、
- ・「一番ほめられること」でも、
- ・「一番強くなること」でもなく…

「誰も見ていなくても、ベストをつくすこと」だとしたら？

本当の成功は、人々にさわがれることではありません。

テレビや新聞のニュースになることでもありません。

そして、自分の仕事や生き方に持つ誇りを持つことにあります。

それが、「職人のスピリット」。

それが、「生きがいの心」。

そして、それこそが、

本当の成功の姿かもしれません。

私たちも本当の成功の意味を理解して仕事をすれば今よりもっと人生がたのしくあかるい未来がやってくるようになります。



エチオピア Dawit Abraha さん